

平成 29 年 11 月 7 日
参考資料
(県政・小田原記者クラブ同時発表)

「大雄山最乗寺」を知事が訪問します

大雄山最乗寺は、県が「未病の戦略的エリア」として定めた県西部の南足柄市にある曹洞宗のお寺で、北陸の永平寺、鶴見の総持寺に次ぐ格式がある名刹です。現在、地元の団体や企業が最乗寺と連携し、「未病の改善」につながるツアーやヨガ教室、さんま祭り、音楽鑑賞会などを開催することにより、新たに観光客を呼び込む取組みを進めています。このたび、「黒岩祐治が行く！神奈川の現場」の一環で、同寺院を知事が訪問します。

1 実施日時

平成 29 年 11 月 15 日(水)10:30～11:45

2 場所

大雄山最乗寺(南足柄市大雄町 1157)

3 内容

大雄山最乗寺と地元団体や企業が連携した地域振興の取組みが活発化しています。当日は、最乗寺の紀綱(寺務統括者)に寺院内をご案内いただくとともに、同寺院と連携して地域の活性化に取り組む地元団体、企業の方と意見交換を行います。

4 行程

日程	内容
10:30～11:15	寺院内の本堂、御真殿等を視察
11:15～11:45	関係者との意見交換

5 取材

取材を希望される方は、11 月 13 日(月)15 時までに県西地域県政総合センターまでご連絡ください。

問合せ先

神奈川県県西地域県政総合センター
企画調整部長 村上 電話 0465-32-8903(直通)
企画調整課長 赤池